

循環器外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 急性大動脈解離に関する全国規模登録
Japanese registry of acute aortic dissection (JRAD)

[研究機関] 北海道大学病院循環器・呼吸器外科

[研究責任者] 松居 喜郎（循環器・呼吸器外科・科長／教授）

[研究の目的]

急性大動脈解離を対象として、これまでにはなかった全国規模の疾病登録を行い多くの情報を集めて、わが国における急性大動脈解離の発生状況、危険因子、診療実態、治療成績などを把握し、迅速かつ適切な治療体系を確立することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成23年1月1日から平成28年3月31日に発症後2週間以内の急性大動脈解離で当科にて治療を受けた方

●利用するカルテ情報

患者イニシャル、登録時年齢、分類(Stanford分類、偽腔血流状態による分類、DeBakey分類)、発症日時、発症時症状、発症時状況、前医受診および内容、来院日時、来院経路、来院後解離疑い・疑い日時、来院時症状、来院時血圧(上肢、下肢)・心拍数、来院時の脈の消失、減弱、来院時所見、心電図所見、胸部XP所見、CT・MR所見、体表心エコー所見、頸動脈エコー所見、下肢エコー所見、経食道エコー所見、頭部CT所見、血液検査所見、併存疾患、既往歴、危険因子、追加画像検査、初期治療内容、最終治療内容、内科治療(病棟、人工呼吸、経口摂取、離床、薬物療法、合併症)、外科治療(開始日時、理由、遅延、理由、回数、術式、最低温、脳保護、合併症)、血管内治療(開始日時、理由、遅延、理由、回数、施行部位、内容、LSCA閉塞、使用デバイス、合併症、追加処置)、成績(退院日、在院日数、転帰、死亡理由)、退院時処方

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院循環器・呼吸器外科 担当医師 若狭 哲

電話 011-716-1161 (6041) FAX 011-706-7612